

あとがき

昨年の秋に、ようやくわが国でもレチノイド外用剤であるディフェリン®が認可され、わが国のニキビ患者もその恩恵を受けることが可能になった。しかしディフェリン®は、海外では特許が切れた薬剤で、決して新しい薬ではなく、東南アジアでは10年前から使用されている。またこの薬剤の登場で、日本のニキビ治療が世界標準に近づいたわけでもない。Cystic acneとか集簇性痤瘡といった重症ニキビ患者の第一選択薬であるイソトレチノイン（経口レチノイド）や耐性菌を生じない外用抗菌薬 benzoyl peroxide は、海外では20年前から使用されているが、日本では認可されていない。したがって、日本は今でもニキビ治療に関しては、アジアの中で最も遅れた国の一つである。問題なのは、これがニキビ治療に限らないことである。特に問題なのは医療機器で、内視鏡など一部の分野では、わが国はトップレベルにあるが、他の医療機器や人工血管などの消耗品では、アメリカで製造中止となったような古いものや問題のあるものが輸入され、日本で使用されている。なぜならば、十分に有効性と安全性が確かめられていても、もう一度日本で治験をしなければ保険承認が下りないからである。米国での治験は、白人ばかりでなく、黒人やアジア人など多人種が被験者となっている。もう一度日本で治験を行わなければならない理由はない。わが国で治験を行えば膨大なお金と時間がかかるため、その医療機器が認可された時には、すでに時代遅れになってしまっていることが多い。最新鋭の医療機器を使用したほうが、故障も少なく耐久性もよいので、患者のためになるのであるが、国の認可が下りていない器械や材料を使用した場合は、私費診療にせざるを得ず、混合診療を認めていないわが国では、金銭的な問題が大きいのしかかることになる。その結果、時代遅れの医療器械を使用せざるを得ず、医療事故の要因になり、人工心肺装置では死亡につながることになる。ニキビのように命にかかわることが少ない疾患でも問題であるが、命に直結する医療機器がアジアの最低レベルだとすれば由々しき問題である。

(渡辺 晋一)

[顧問]

石川 英一
新村 真人
田上 八朗
西川 武二

[編集委員]

瀧川 雅浩
伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
天谷 雅行
中川 秀己

学会・研究会のお知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日（演題募集がある場合は締切日）の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第63巻 第1号)

2009年1月1日発行 (毎月1回1日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円 + 税 5%)

(2009 年年ぎめ予約購読料 39,930 円
MedicalFinder パーソナルオプション付
52,000 円
増刊号を含む 13 冊・税込・送料小社負担)

(担当：川村・中田)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5715

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- JCLIS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhifu/>